第47期
年次報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

～おいしさと楽しさ～

シノブフーズ株式会社

証券コード　2903

経営理念

経営理念

当社グループがめざす姿

『おいしさと楽しさ』をモットーに、
消費者ニーズに応える商品づくりを通じ、
健康で豊かな食文化の向上に貢献し、
顧客、取引先、社会に信頼され、
そして従業員、株主、企業それぞれが
充足することをめざしてまいります。

社会の活力を支える企業として

私たちシノブフーズは、お客様の視点に立った「安全・安心な商品」をお届けすることはもちろん、コンプライアンス、CSR（企業の社会的責任・社会からの信頼）にもとづいた企業活動を実践し、さらなる成長のための行動力を磨き、変化に対して積極的に挑戦してまいります。

中期ビジョン

中期経営計画における

基本戦略

当社グループでは経営理念を実現するために収益基盤の強化を図ることが重要と捉え、**4つの基本戦略**をもとに取り組んでまいります。

1 販売戦略

継続的な売上成長

健康志向など消費者ニーズに応え、取引先の業績に貢献できる商品を提供するための「商品開発力」を高めるとともに、安全・安心な商品を提供する体制を強化し、継続的な売上成長に取り組んでまいります。

2 コスト戦略

コスト競争力の強化

収益力を強化するため、購買部を軸に全社横串でのコスト削減に取り組む「購買力強化」や生産効率の高い生産機器の導入など「生産性改善に向けた設備投資」を行うとともに、管理面において早期経営情報の把握や製造管理の精度向上をめざした「統合データベースの構築」に取り組み、コスト競争力の強化に挑んでまいります。

3 人財戦略

人材の育成

生産現場を支えるパートタイム・アルバイト従業員や会社運営を担う社員を人財として捉え、モチベーションの向上や働きやすい職場づくりのための労働環境の整備や風土づくりを礎に「現場力強化」に取り組むとともに、将来にわたり企業として継続していくために、計画的なローテーションの実施や評価基準を明確にし「次世代の人材育成」を行ってまいります。

中期経営計画における数値目標

中期経営計画の数値目標として、創業50年を迎える第50期において売上高550億円、経常利益率3.0％をめざしてまいります。

数値目標
（2020年３月期）

売上高 550億円

経常利益率 3.0％

4 環境戦略

環境への取り組み

企業としての社会的責任を果たすためにも、「法的基準の遵守・管理」を継続していくことはもちろん、太陽光パネルの設置や省エネ効果の高い生産機器の導入による電気使用量の削減、食品残渣の削減やリサイクルの推進により、「事業活動を通じた環境負荷への軽減」を図ってまいります。

株主のみなさまへ

さらなる成長に向けて変化への挑戦

代表取締役社長
松本業志

シノブフーズは、『おいしさと楽しさ』をモットーに、設立以来40年以上、「食」にかかわる企業の使命として、お客様のニーズや社会のスタイルに合わせた商品を提供してまいりました。

近年、お客様の本物志向、健康志向、さらには環境対応など、商品に求められる価値は、益々多様化しております。

私たちシノブフーズは、お客様の視点に立った「安全・安心な商品」をお届けすることはもちろん、コンプライアンス、CSR（企業の社会的責任、社会からの信頼）にもとづいた企業活動を実践し、さらなる成長のための行動力を磨き、変化に対して積極的に挑戦してまいります。

● 営業の概況

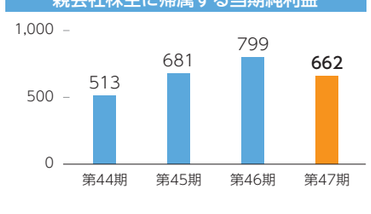
当社グループは中期経営計画における４つの基本戦略、「継続的な売上成長」、「コスト競争力の強化」、「人材の育成」、「環境への取り組み」に基づき目標達成に向け取り組んでおります。

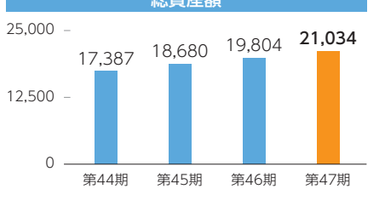
販売面では、食品添加物の削減やおかずの内製化にこだわった鮮度感・手作り感のあるお弁当のブランド、「真菜ごころ」シリーズのラインナップの拡充や販売地域の拡大を行いました。また、「おにぎりQ」シリーズは、海苔と中具に徹底的にこだわりリニューアルを行いました。これらにより、主要取引先であるコンビニエンスストアやスーパーマーケットにおいて順調に売上を伸ばしました。

生産面では、炊飯設備の入替え、短時間で調理ができる過熱蒸気オーブンや旨みを逃がさない解凍機などの導入により、品質向上を図るとともに生産能力の増強を行いました。また、これらの機器を効果的に使用するためのメーカーと連携した研修会等を行い、従業員への積極的な教育を通じて安全・安心な商品の提供に取り組みました。

コスト面では、製品アイテムの集約を行い、類似食材の統合、材料ロスの削減、設備投資による省人化などの取り組みを積極的に行いましたが、精米や海苔等の原材料価格の値上がりがありました。

● 連結経営数値（単位：百万円）





連結財務諸表

連結貸借対照表

（単位：百万円）

科　目	前　期（平成28年3月31日現在）	当　期（平成29年3月31日現在）
■ 資産の部		
流動資産	**7,326**	**7,477**
固定資産	**12,477**	**13,556**
有形固定資産	11,825	12,955
無形固定資産	108	102
投資その他の資産	543	498
資産合計	**19,804**	**21,034**
■ 負債の部		
流動負債	**7,291**	**7,577**
固定負債	**1,942**	**2,331**
負債合計	**9,233**	**9,909**
■ 純資産の部		
株主資本	**10,493**	**10,964**
資本金	4,693	4,693
資本剰余金	3,247	3,247
利益剰余金	3,166	3,637
自己株式	△613	△613
その他の包括利益累計額	**3**	**18**
その他有価証券評価差額金	25	35
退職給付に係る調整累計額	△22	△16
新株予約権	**48**	**112**
非支配株主持分	**25**	**30**
純資産合計	**10,570**	**11,125**
負債・純資産合計	**19,804**	**21,034**

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

（単位：百万円）

科　目	前　期（平成27年4月１日から平成28年3月31日まで）	当　期（平成28年4月１日から平成29年3月31日まで）
売上高	44,413	46,059
売上原価	35,255	36,869
売上総利益	**9,157**	**9,190**
販売費及び一般管理費	7,921	8,211
営業利益	**1,236**	**978**
営業外収益	36	53
営業外費用	21	87
経常利益	**1,251**	**944**
特別利益	—	10
特別損失	56	28
税金等調整前当期純利益	**1,194**	**926**
法人税、住民税及び事業税	407	273
法人税等調整額	△17	△14
当期純利益	**804**	**666**
非支配株主に帰属する当期純利益	**4**	**4**
親会社株主に帰属する当期純利益	**799**	**662**

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科　目	前　期（平成27年4月１日から平成28年3月31日まで）	当　期（平成28年4月１日から平成29年3月31日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,599	1,581
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,315	△2,297
財務活動によるキャッシュ・フロー	288	478
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	572	△237
現金及び現金同等物の期首残高	1,880	2,452
現金及び現金同等物の期末残高	2,452	2,215

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

トピックス

真菜ごころ弁当　大好評！

こだわり
オムライス弁当

牛焼肉弁当

ひれかつ弁当

平成28年２月から販売を開始した「真菜ごころ」シリーズは第47期累計で1100万食を販売しました。
今後もラインナップを拡充し、美味しさを追求したリニューアルを重ねて、さらなる成長を目指します。

おにぎりQ　リニューアル！

シノブフーズのブランドで一番の歴史を誇る「おにぎりQ」がさらに美味しくリニューアル！　海苔や具材にこだわったのはもちろん、さらにふっくらとした食感になりました。
真菜ごころ弁当などの後輩ブランドを引っ張り、先輩ブランドとして今後も進化を続けます。

会社データ

会社の概要（平成29年3月31日現在）

社名	シノブフーズ株式会社 SHINOBU FOODS PRODUCTS CO.,LTD.
設立	昭和46年5月1日
資本金	4,693,422,000円
従業員数	493人
事業内容	米飯加工食品（弁当、おにぎり、寿司等）・調理パン（サンドイッチ等）・惣菜等の製造販売

役員（平成29年6月29日現在）

代表取締役社長	松本崇志
取締役	西村寿清
取締役	隅田真年
取締役	清水秀輝
取締役	長尾正史
取締役（社外）	加藤道彦
取締役（社外）	中野由里
常勤監査役	川口博司
監査役（社外）	橋爪健治
監査役（社外）	佐賀千恵美
執行役員	岡田孝司
執行役員	構祐二
執行役員	徳重貞幸
執行役員	田中謙治
執行役員	東伸一郎
執行役員	花谷由紀
執行役員	杉山直博

株式の状況（平成29年3月31日現在）

発行可能株式総数	45,656,000株
発行済株式総数	13,900,000株
単元株式数	100株
株主数	7,794名

ネットワーク（平成29年3月31日現在）

本　社　大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号
TEL（06）6477-0113（代表）

工場	□千葉	千葉県八千代市上高野1734番1 TEL（047）484-7676（代表）
	□名古屋	愛知県弥富市四郎兵衛1丁目128番地 TEL（0567）52-1444（代表）
	□大阪	大阪市西淀川区福町1丁目9番16号 TEL（06）6471-5331（代表）
	□関西	大阪市西淀川区御幣島2丁目11番30号 TEL（06）6475-5095（代表）
	□京滋	滋賀県栗東市六地蔵1163 TEL（077）551-5790（代表）
	□岡山	岡山県総社市中原字巽原88番の2 TEL（0866）95-2323（代表）
	□広島	広島県尾道市美ノ郷町本郷1番地65 TEL（0848）40-0288（代表）
	□四国	香川県観音寺市柞田町字干拓丁93番7号 TEL（0875）57-6677（代表）
	□物流センター	大阪市西淀川区福町1丁目9番17号 TEL（06）6475-1078（代表）
子会社	□㈱エス・エフ・ディー	大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号 TEL（06）6474-1116（代表）
	□巽パン㈱	大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号 TEL（06）6477-0303（代表）

株主メモ

■ 事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
■ 定時株主総会	毎年6月開催
■ 基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当金　毎年3月31日 中間配当金　毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
■ 公告方法	電子公告とし、当社ホームページ（http://www.shinobufoods.co.jp/）に掲載いたします。なお、事故その他やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、
住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。
証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

■ 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
■ 株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（郵便物送付先）	〒168－0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	0120－782－031
（インターネットホームページURL）	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
■ 上場証券取引所	東京証券取引所市場第2部

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、
株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。
特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

Shinobu
シノブフーズ株式会社
〒555-0011 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号
TEL(06)6477－0113(代表)
http://www.shinobufoods.co.jp/

VEGETABLE OIL INK
この報告書は、環境に配慮し、植物油インクを使用しています。